

研究開発法人についての共通調査票

NO.	63	所管	農林水産省	法人名	独立行政法人森林総合研究所	職員の身分	非国家公務員
-----	----	----	-------	-----	---------------	-------	--------

1. 研究職員数の推移について

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
研究職員（うち外国人）（4/1現在）	488（ 2）	462（ 1）	26（ 1）	479（ 4）	451（ 1）	28（ 3）	452（ 2）	434（ 1）	18（ 1）
うち任期付（うち外国人）	19（ 0）	19（ 0）		16（ 0）	16（ 0）		7（ 0）	7（ 0）	
うち非任期付（うち外国人）	443（ 1）	443（ 1）		435（ 1）	435（ 1）		427（ 1）	427（ 1）	
全職員に対する研究職員の割合（外国人）	31%（ 67%）	41%（ 100%）	6%（ 50%）	31%（ 57%）	41%（ 100%）	7%（ 50%）	31%（ 33%）	41%（ 100%）	5%（ 20%）
（参考）全職員数（うち外国人）	1,586（ 3）	1,129（ 1）	457（ 2）	1,521（ 7）	1,095（ 1）	426（ 6）	1,450（ 6）	1,051（ 1）	399（ 5）

2. 研究職員の処遇について

（1）年俸制

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
年俸制研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）
うち任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）	
うち非任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）	
全研究職員に対する年俸制研究職員の割合（うち外国人）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）

（2）業績給

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
業績給研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）
うち任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）	
うち非任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）	
全研究職員に対する業績給研究職員の割合（うち外国人）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）

（3）混合給与

	平成23年度			平成24年度			平成25年度		
		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤		うち常勤	うち非常勤
混合給研究職員（うち外国人）（4/1現在）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）	0（ 0）
うち任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）	
うち非任期付（うち外国人）	0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）		0（ 0）	0（ 0）	
全研究職員に対する混合給与研究職員の割合（うち外国人）	0%（ #DIV/0!）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）	0%（ 0%）

（4）その他（研究職員の処遇に関し講じている施策があれば記述）

独立行政法人森林総合研究所研究職員業績評価実施規程に基づく評価結果を、勤勉手当の成績率の決定に活用している。また、顕著な研究業績を上げたと認められる場合等には、特別な昇給を実施することができることとしている。

3. 研究職員の人件費の財源について（単位：百万円）

	平成22年度<実績ベース>	平成23年度<実績ベース>	平成24年度<実績ベース>
研究職員人件費	5,092	5,045	4,794
運営費交付金（研究職員人件費に占める割合）	4,989（ 98%）	4,910（ 97%）	4,653（ 97%）
運営費交付金以外（研究職員人件費に占める割合）	103	135	141
（内訳）受託費等	103（ 2%）	135（ 3%）	141（ 3%）
（参考）総人件費	13,127	11,883	10,876

NO.	63	所管	農林水産省	法人名	独立行政法人森林総合研究所	職員の身分	非国家公務員
-----	----	----	-------	-----	---------------	-------	--------

4. 研究開発業務について

(1) 法人が行っている研究開発業務について、国家戦略（閣議決定レベルのものに限る。）との関係について

「森林・林業基本計画」（平成23年7月26日閣議決定）で示された森林・林業に関する各種施策の基本方向および各地域の特性等に応じた研究開発を進めているとともに、「第4期科学技術基本計画」（平成23年8月19日閣議決定）を踏まえ、震災からの復興・再生、グリーンイノベーション等に関する研究、「生物多様性国家戦略2012-2020」（平成24年9月28日閣議決定）を踏まえ、地球温暖化の防止、生物多様性の保全等の研究に取り組んでいる。また「科学技術イノベーション総合戦略」（平成25年6月7日閣議決定）に位置づけられた「木材生産のスマート化・加工技術の高度化等による林業再生」、さらに、「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）に位置づけられた、「新たな木材需要の創出と国産材の安定供給体制の構築」などの実現に向けて研究開発に取り組んでいる。

(2) 貴法人の研究開発活動に対する国際的ベンチマーク

※ 過去3年以内に該当するものがあれば記入

① 論文指標

ア 被引用数

	世界順位	国内順位	出典
総合	位	位	
分野別)			
林学 (FORESTRY)	29 位	1 位	研究論文に着目した日本の大学ベンチマーキング2011（文部科学省科学技術政策研究所） ※2007～2011年の平均値

イ 論文数

	世界順位	国内順位	出典
総合	位	位	
分野別)			
林学 (FORESTRY)	16 位	1 位	研究論文に着目した日本の大学ベンチマーキング2011（文部科学省科学技術政策研究所） ※2007～2011年の平均値

② その他の指標

森林・林業・木材産業分野の国際的研究水準に照らして研究開発を推進する観点から、査読論文の雑誌への掲載、掲載雑誌のインパクトファクター（被引用数による雑誌の影響度を測る指標）等を研究者の研究指標としている。

(3) 研究開発業務についての評価の具体的手法について

（例：第三者（外国人を含む）による評価、国際指標に基づく評価 等）

独立行政法人通則法に基づき、研究開発業務をはじめとする業務実績について独立行政法人評価委員会による評価を毎年度受けるとともに、中期計画終了時において中期目標期間の評価も受けている。

研究開発業務の自己評価に当たっては、外部評価委員を招いて重点課題評価会議を毎年度開催し、重点課題について自己評価の妥当性を審議し、公正性及び透明性を確保している。

外部資金によるプロジェクト研究については、外部委員による中間評価及び事後評価を受けている。

また、外部専門家・有識者による「研究評議会」を毎年度開催し、研究開発に対する評価・助言を受けている。

(4) 研究開発業務の評価結果を踏まえた取り組みについて

（例：次期の研究開発活動の予算配分に際し、予算の上乗せを行っている 等）

毎年度実施される業務実績の評価結果を踏まえて、評価結果の低位な部門については、研究推進上の課題を検討し、次年度以降の研究強化に繋げている。また、中長期的な研究テーマを抽出し、課題の具体化に向けて分野横断的に取り組んでいる。